



日本テクノ・ラボ（株）
(札幌アンビシャス：3849)

**2023年3月期 第1四半期
決算補足説明資料**



July 29, 2022

<https://www.ntl.co.jp/>

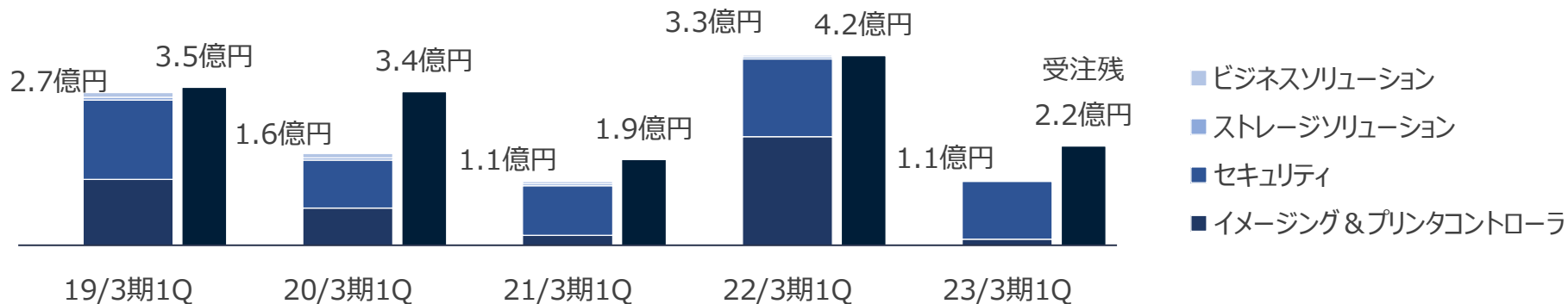
2023年3月期 1Q総括



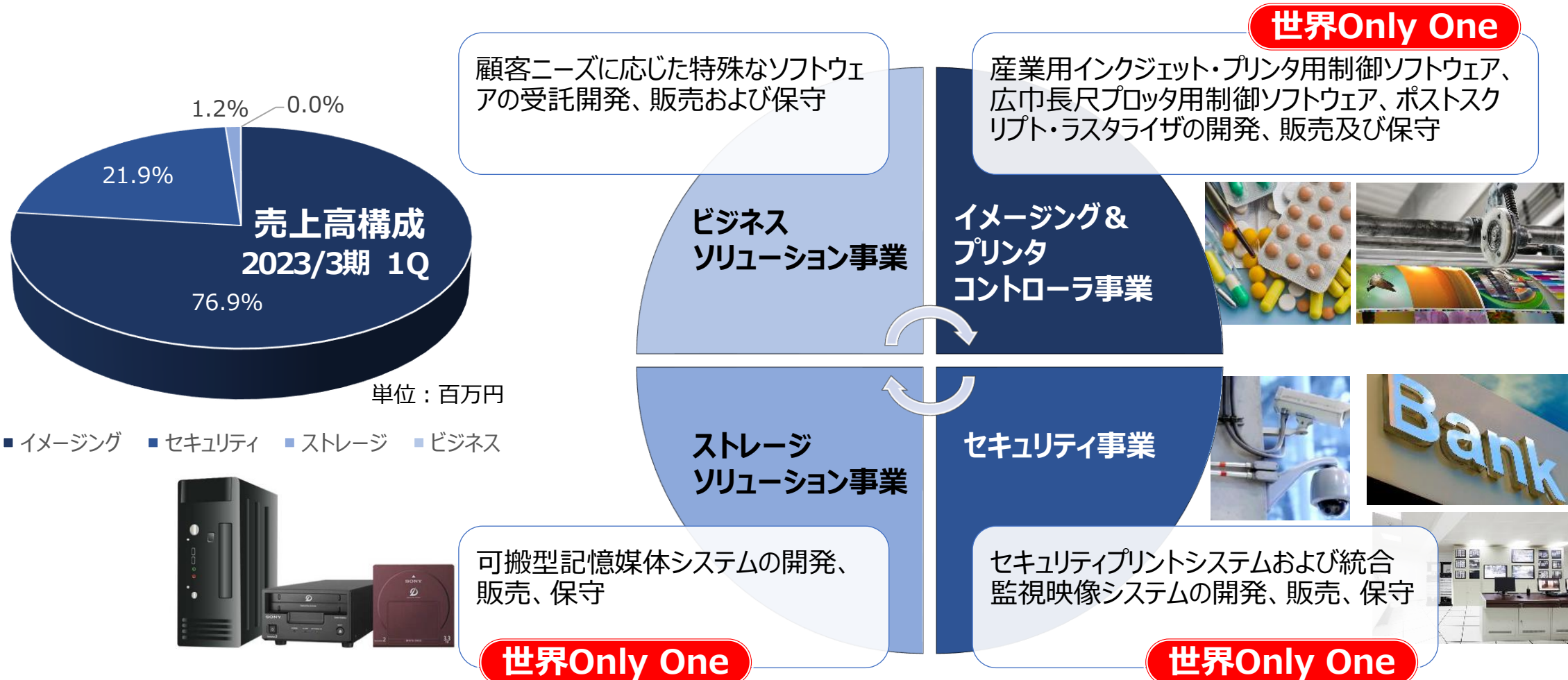
通期計画に向け順調なスタート

- 前期に期ズレとなった案件の納品が順調に進んだことにより、売上高は前年同期比+79.9%の大幅増収。
- 営業利益は2百万円の黒字確保。（期ズレ案件の影響による特殊要因）
- FIRE DIPPERを中心にセキュリティの受注好調。
- 受注残高は2.2億円

第1四半期受注高推移



事業領域：セグメント



イメージング & プリンタコントローラ事業



受注残高の納品順調。 主要顧客から高額案件受注。

前期から繰り越した受注残の納品を最優先に対応。コロナ前の業績水準の回復に向け順調な滑り出し。

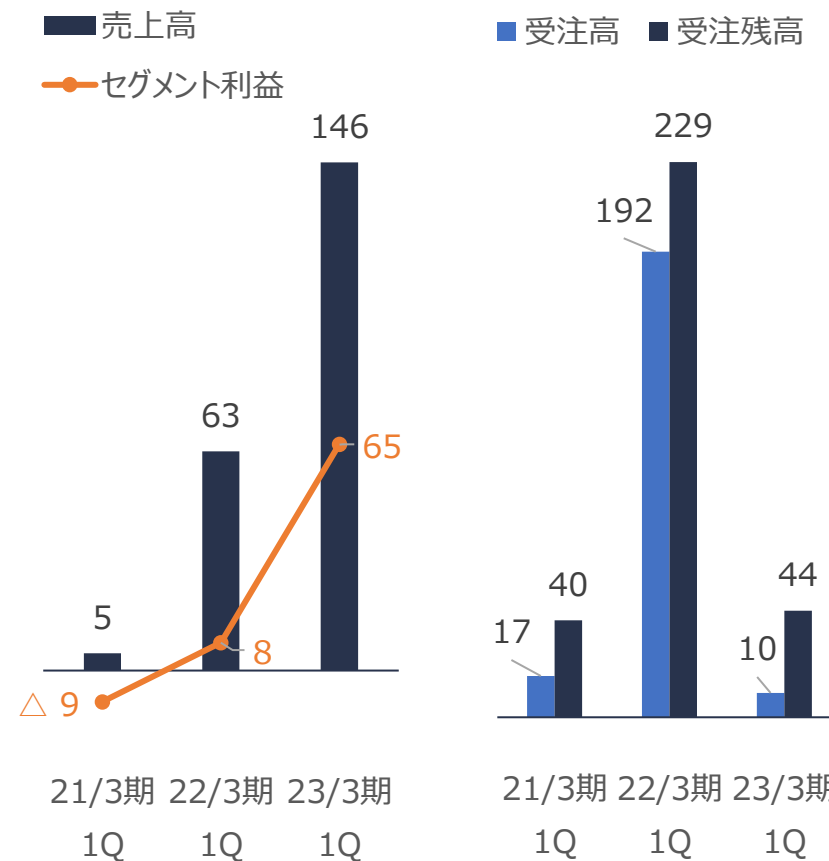
ニューノーマルの生活様式が浸透する中でパッケージデザイン等における多様性、短納期のニーズが拡大。高機能なインクジェットプリンタコントローラへの期待が高まっている状況に変化無し。

主要顧客から高額案件を受注し、早期納品に向けた開発作業が進行中。

商談中の主な大型案件

- 有価証券等の印刷機製造メーカー
- 老舗ラベル印刷機メーカー

セグメント別業績推移 単位：百万円



セキュリティ事業



映像の引合い活発。受注も好調 受注残高は1.7億円

【情報】

主力製品SPSEが前期総務省に採用されたことをきっかけに、自治体からの引合い増加。

1Qでは県庁など数か所に導入。

【映像】

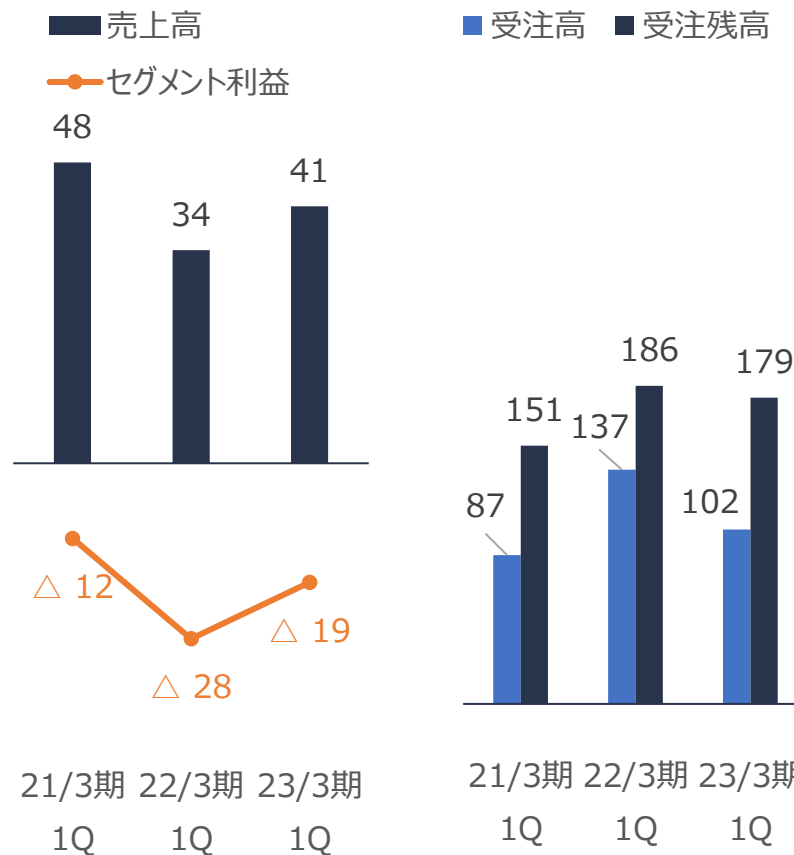
成田空港で「空港向け入場人数カウントシステム」をサブスク型でサービス提供開始。

原子力発電所などプラント監視案件も引合い増加。

「医学部向けOSCE試験対策用システム」は金沢大学で採用され、他の国公立大学、私立大学からの引合いが増加。

セグメント別業績推移

単位：百万円



NTL Nippon Techno Lab Inc.

SPSE

Secure Print Solution with Ecology

印刷セキュリティソリューション
SPSE PRINT SCOPE
エスピーエスイー・プリント スコープ

印刷量の可視化・MPS ソリューション
SPSE PRINT LOGGER
エスピーエスイー・プリント ロガー

2021年度総務省採用

印刷の見える化で
セキュリティとコストダウン
を実現

認証だけでは防げない
紙からの情報漏えい対策を
全ての管理者にお届けします。



2021年度
総務省
採用製品



SPSE PRINT SCOPE

認証印刷と印刷内容の
把握を実現する
唯一のソリューション

- 本人認証のみのセキュリティでは不十分
- 印刷テキストログの取得で印刷の監査・追跡
- メーカー純正プリンタードライバー利用

SPSE PRINT LOGGER

印刷コスト削減の
第一歩は印刷量の
「見える化」から

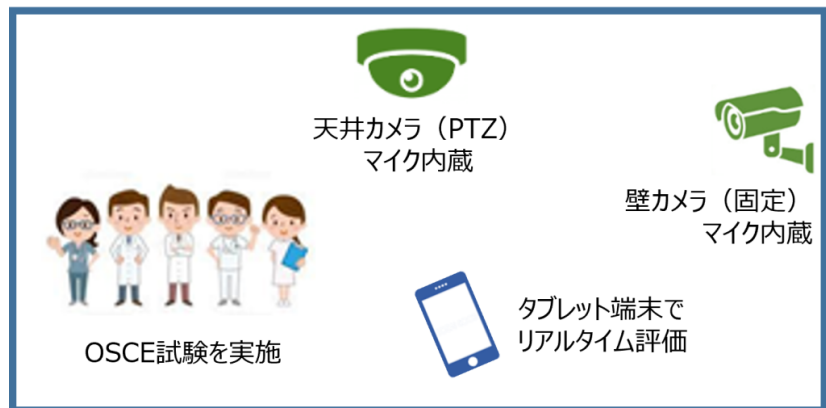
- マルチベンダー対応、プリンター・複合機の印刷実行状態を完全に把握できるシステム
- だれが、いつ、どのようなファイルで、何部何枚、どのような印刷設定で実行したか？という実態を把握可能
- 管理者のオペレーションのみで、容易に導入が可能
- ユーザー、部門、印刷機、それぞれのカテゴリーで、印刷集計が可能



セキュリティ（映像）製品紹介



OSCEステーション



OSCE管理事務室



カメラ映像受信/映像録画

OSCE評価
・評価シート表示
・リアルタイム採点

映像（音声）配信

OSCE実施管理
・実施計画登録
・課題作成
・進行管理

NTL Nippon Techno Lab Inc.

FIREDIPPER[®] for OSCE

医療教育機関向けOSCE実施支援システム

学生の試験スケジュール予約から評価・採点までを映像とともに管理。

効率的なOSCE実施をサポート

OSCEとは：

客観的臨床能力試験（Objective Structured Clinical Examination）：診療参加型臨床実習に参加する学生に必要とされる技能態度を含めた臨床能力を評価する共用試験。

ストレージソリューション事業



LTOテープを利用したソリューションに注力。 営業強化中。

脱炭素社会の動きの一環から、省電力の観点からも、ビッグデータ保存用途として、医療現場、医療研究機関等からの引合いは増加。

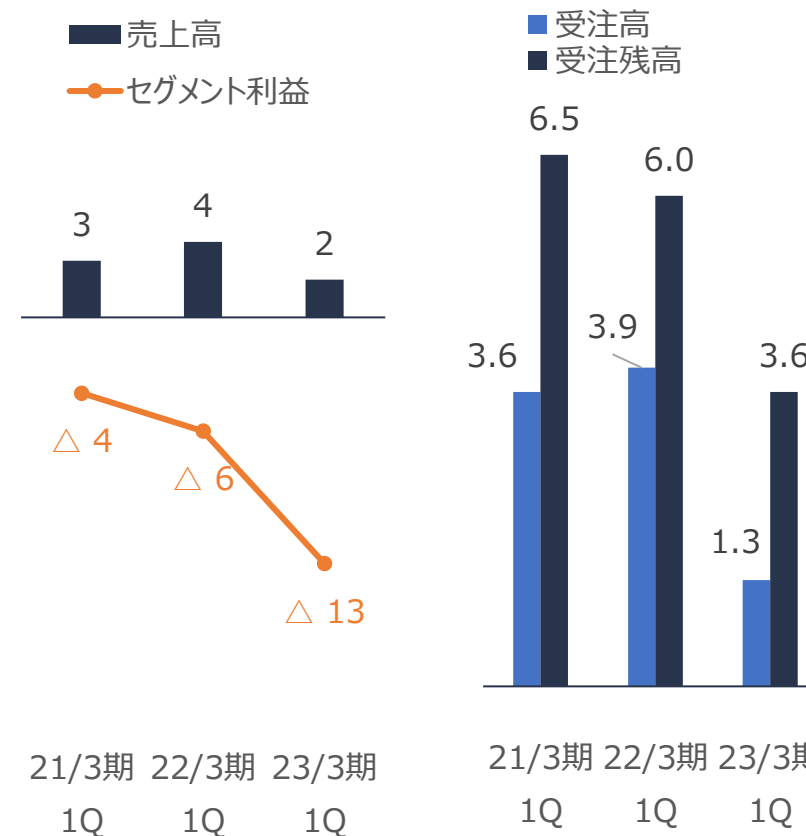
顧客ニーズに合うソリューションの提供により黒字化を目指し営業展開。

LTO (Linear Tape-Open) の特長

- ▶ **長期間のデータ保存が可能**：磁気テープは30年を超える期待寿命を持ち、長期間のデータ保存に向く。
- ▶ **データ転送速度**：最新世代であるLTO-9の伝送速度は、非圧縮時において400MB/s、圧縮時で900MB/s。HDD=150MB/s程度、SATA接続のSSD=500MB/s程度
- ▶ **低コスト・省エネルギー**：HDDなどと比較するとデータの保管可能容量が大きいことに加え、メディアそのものの価格も安価。使用時に通電の必要がないため、消費電力も小さい。

セグメント別業績推移

単位：百万円



損益計算書サマリー



単位：百万円	2023/3期 1Q実績	2022/3期 1Q実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	190	105	+84	+79.9%
営業利益	2	△59	+61	-
経常利益	3	△47	+51	-
四半期純利益	2	△33	+35	-

セグメント別情報 売上高



単位：百万円	2023/3期 1Q		2022/3期 1Q		前年同期比較	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
イメージング& プリンタコントローラ	146	76.9%	63	60.4%	+82	+129.2%
セキュリティ	41	21.9%	34	32.1%	+7	+22.6%
ストレージソリューション	2	1.2%	4	4.5%	△2	△53.4%
ビジネスソリューション	0	0.0%	3	3.0%	△3	△98.3%

セグメント別情報 セグメント利益

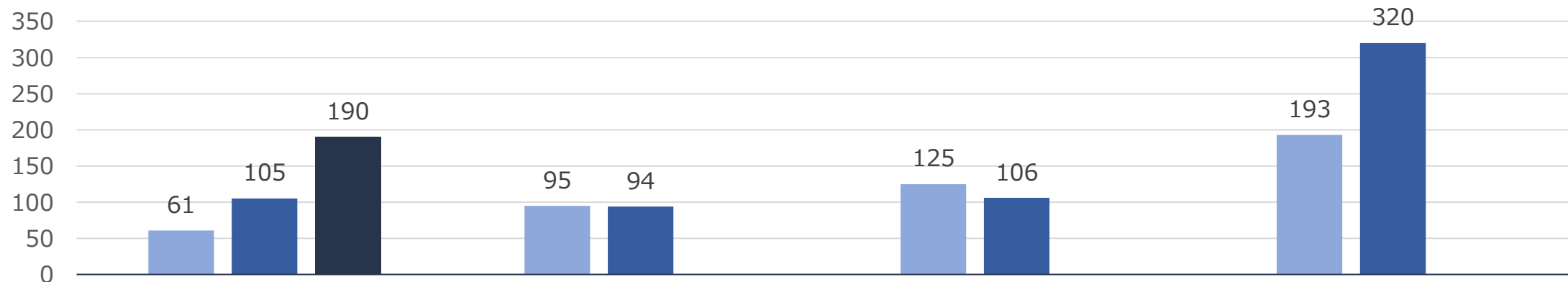


単位：百万円	2023/3期 1Q	2022/3期 1Q	前年同期比較
	セグメント利益	セグメント利益	増減額
イメージング& プリンタコントローラ	65	8	+56
セキュリティ	△ 19	△28	+9
ストレージソリューション	△ 13	△6	△6
ビジネスソリューション	0	0	△0

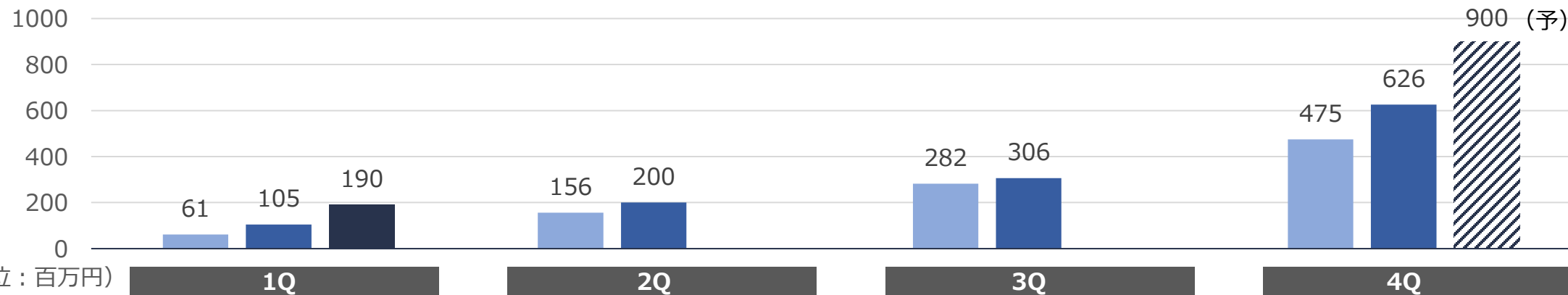
四半期業績推移 (売上高：過去3期比較)

四半期毎の売上高推移

■ 2021/3期 ■ 2022/3期 ■ 2023/3期



累計売上高推移

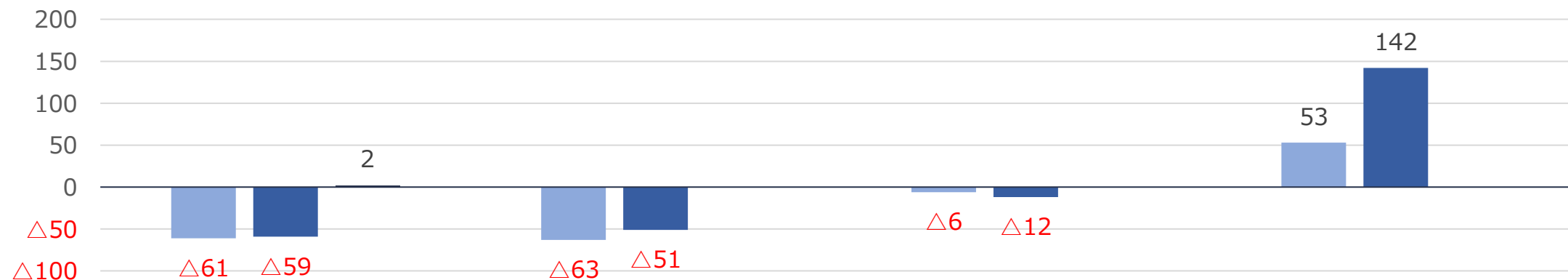


(単位：百万円)

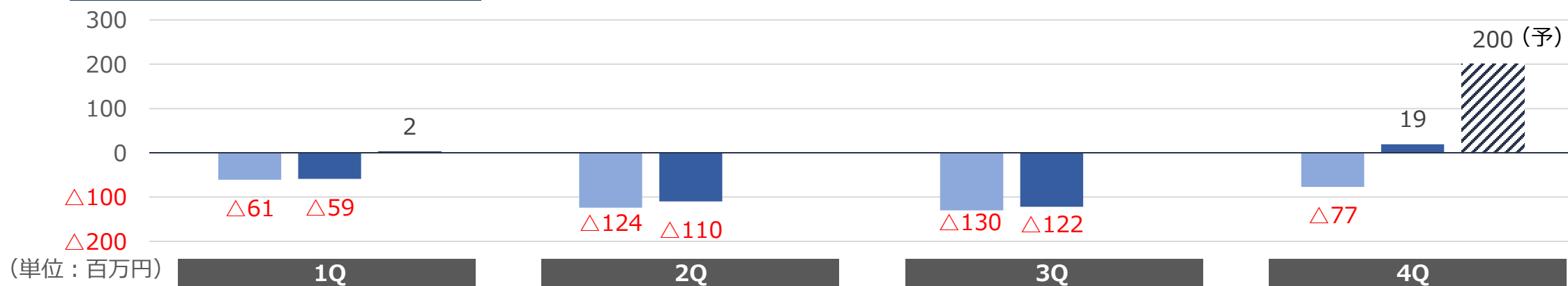
四半期業績推移 (営業利益：過去3期比較)

四半期毎の営業損益推移

■ 2021/3期 ■ 2022/3期 ■ 2023/3期



累計営業利益推移

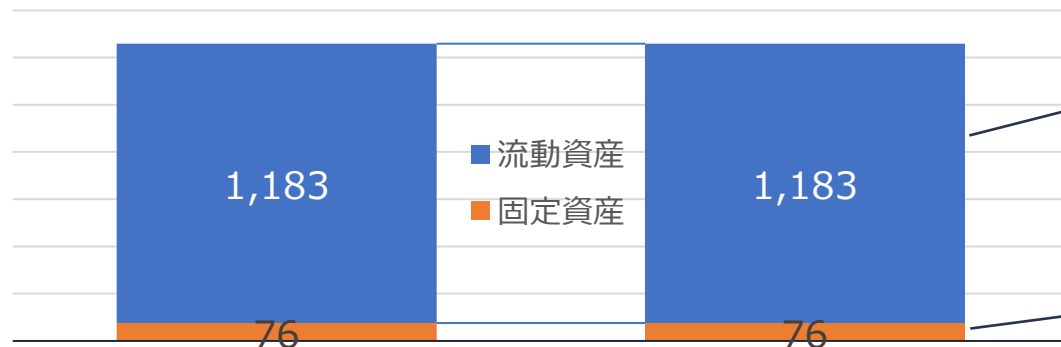


貸借対照表

22/3期末

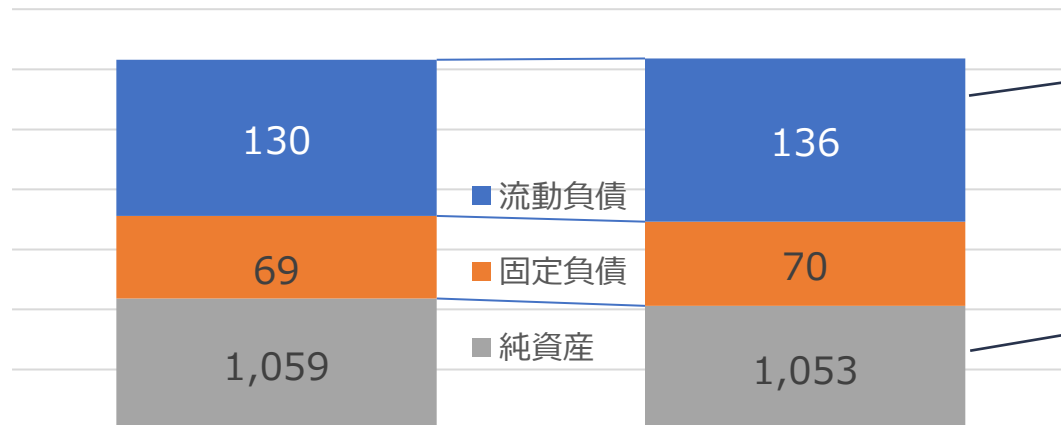
22/6月末

【主な増減要因】



現金及び預金：235百万円増加
 受取手形及び売掛金：200百万円減少
 仕掛品：19百万円減少
 商品および製品：12百万円減少
 前払費用：3百万円減少

有形固定資産：1百万円減少
 保険積立金：1百万円増加



買掛金：21百万円減少
 未払法人税等：10百万円減少
 契約負債：40百万円増加

利益剰余金：5百万円減少
 ▶ 四半期純利益計上：2百万円
 ▶ 配当金の支払い：8百万円

単位：百万円

2023年3月期通期業績予想と2Q以降の取り組み

1Qは順調なスタート。2Q以降は新たな受注獲得に向け、より積極的に展開。

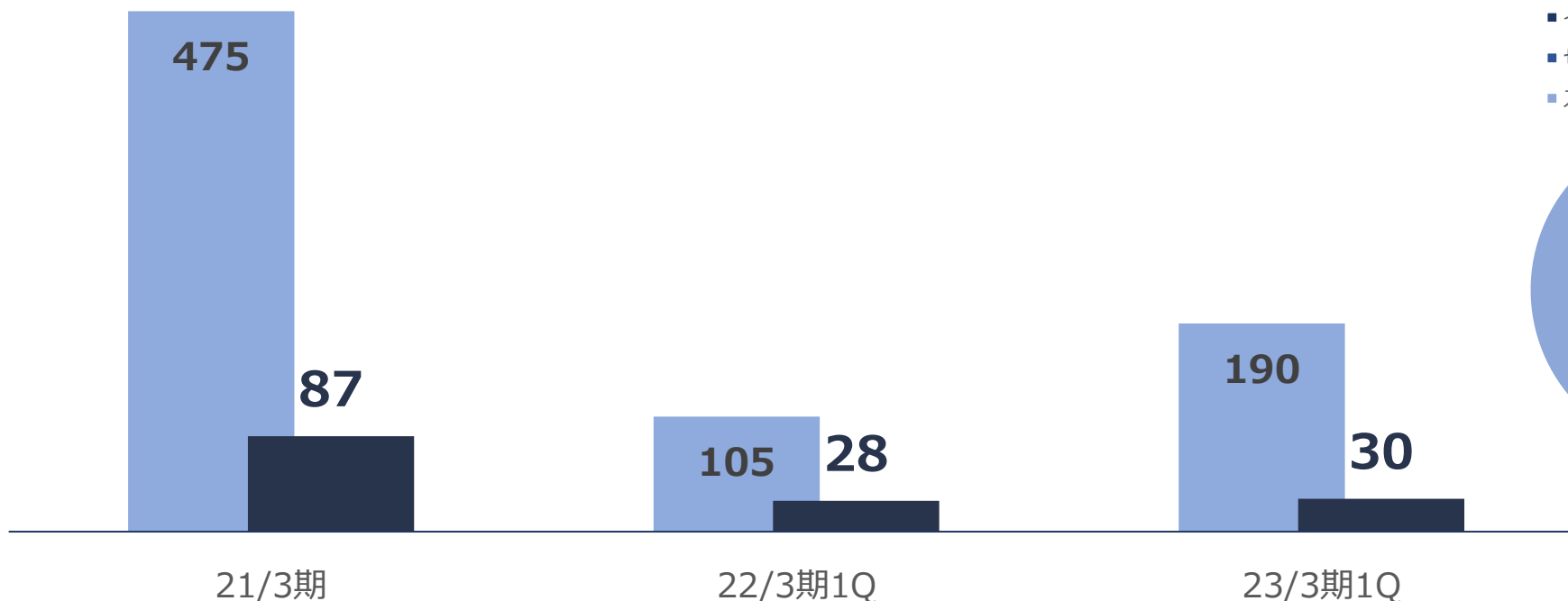
Point

- FIRE DIPPERを中心にセキュリティ（映像）が好調。引合い多数。
- 顧客ニーズを先取りし各製品の機能強化に向けたR&Dにも引き続き注力。

	2023/3期 予想	2022/3期 実績	前年同期比較	
			増減額	増減率
売上高	900	626	+273	+43.5%
営業利益	200	19	+180	+924.6%
経常利益	200	33	+166	+504.8%
当期期純利益	120	22	+97	+443.8%

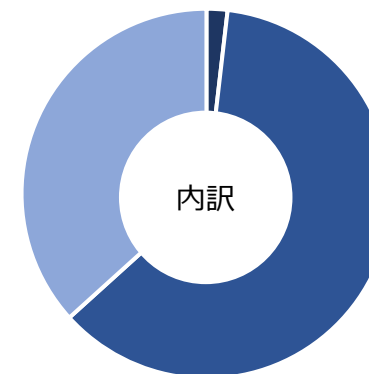
将来の収益獲得のため積極的な研究開発投資を継続

■ 売上高
■ 研究開発費



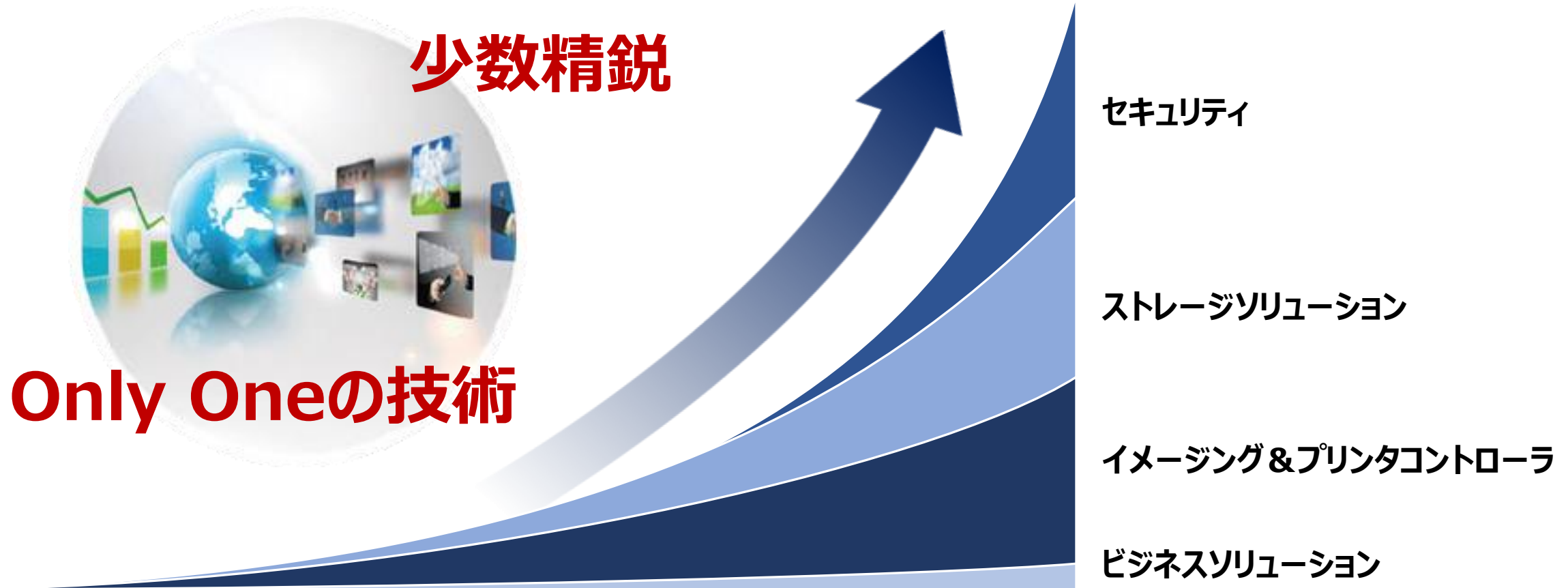
R&Dセグメント別内訳

- イメージング&プリンタコントローラ
- セキュリティ
- ストレージ



単位：百万円

中期成長イメージ





<https://www.ntl.co.jp/>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。又、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。又、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。